

# 読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

## 台

風時など、ニュースで「吉ヶ別府」が出てきますね。その名前は知っていましたか、山の中かな？なんて勝手に思っていました。吉ヶ別府は車で通ったり、元勤務校の校区内にあり、何となく親近感を持つており、割と人家の近くにあるのだなと思えました。これから台風シーズンがやってきます。アメダスにより吉ヶ別府などの貴重な情報を私たちは手にすることができますね。頑張れ、アメダス!!(T・Mさん・男性)

地域気象観測システム(アメダス)は、高い建物や人家の密集地帯を避けた開けた場所環境の変化があまりないところなどを条件に、全国約1,300地点に整備されています。市内では3か所に設置されており、観測された情報は天気予報や降水予報等として提供されます。アメダスは雨でも風でも皆さんの生活を守っている、縁の下の力持ちです!!

## 6

月号に、読み聞かせグループが紹介されていました。今は、小さい頃からスマホやタブレットに触れる機会が多く、本を読むことはずいぶん減っていると思います。それぞれメリット、デメリットがあると思いますが、本を読むことは想像力や共感性が身につく心豊かになることにつながり、大切だと思います。子どもたちのためにずっと続けてほしい素敵な活動だと感じました。(ひつじさん・女性)

育児は大変ですが、喜びはその何倍もあるからこそ頑張れる。子どもたちの笑顔のためにお父さんお母さんたちも頑張っているのではないのでしょうか。たくさんのご両親や地域の人々、読み聞かせグループの方々のおかげで子どもたちは感受性や想像力が豊かに育っていくと思います。親と地域が支え合い、子どもたちを見守ることが未来を切り開くことにつながります。

## 文

房具が大好きな私、サクラクレパスさんの特集をとて興味深く読ませていただきました。保育士という仕事柄、工作や書類の書きものなど手にしない日はありません。サクラクレパスのペンは手にすつとなじみ、長く使いたくなるお気に入りもたくさん。その8割が鹿屋でつくられているなんて!!とても誇らしい気持ちになりました。企業努力の賜物ですね。これからもたくさんお世話になります。(私も学生時代使っていたサクラクレパス、今は4歳の娘が愛用しています。)(ひまさくさん・女性)

株式会社サクラクレパス鹿児島工場は、本市の立地企業として旧吾平町時代の昭和46年に設立され、多くの人々に愛用される文房具を製造しています。6月号のプレゼントである「クレーピーペンシル」ですが、小さな頃に蓋を開けた瞬間、様々な色が詰まった宝物のように感じたものです。使い方は人それぞれで、万遍なく使う人、明るい色はすぐ使ってしまう、黒っぽい色だけ残る人などなど。夏休みの絵日記や日々のお絵描きなど、小さい頃にはすぐ傍らに「クレーピーペンシル」がありました。これからも多くの方に愛される筆記用具や描画材料を作り続けてもらいたいですね。

## 未

就学児2人、現在妊娠10か月の母親です。母親世代と比べる「子ども第一」の考えが鹿屋市全体でも優先しているなと感じ、ありがたく思います。支援センターや発達障害支援センターなども数多くあり、安心して住み続けられるなと思っています。今後も明るい鹿屋市であり続けるよう市民の私たちも街づくりに積極的に協力していきたいと思っています。(T・Kさん・女性)

未来に羽ばたく鹿屋の子どもたち「かのやっ子」を安心して産み育てられるよう、鹿屋市では出会いから結婚、子育て支援から若者の人生設計まで切れ目ないサポートを行っています。まちづくりは市民の皆さんが主役。市民の皆さんが頑張っていること、やってみたいことに対して市役所は全力でサポートします。皆で手を取り、明るい鹿屋市をさらに輝かせていきましょう!

## フォトネタ!



うなぎ  
パンダ鰻

数万〜10万分の1の確率で生まれる「パンダ鰻」がイールファーム(株)(串良町上小原、養鰻業)で17匹も見つかりました。一部はきもつき川水辺館に展示中。